

「国民健康保険・後期高齢者医療制度」のお知らせ

Vol.5 お医者さんの上手なかかり方（その2）

お医者さんにかかるとき、ちょっとした誤解や思い込みで治療が長引くことがあります。

上手にお医者さんにかかれば、体調はきちんと回復し、必要以上の医療費がかかることもありません。医療機関の受診や薬局での薬の調剤の際には、以下のことに留意しましょう。

同じ病気で重複して受診するのは控えましょう！

同じ病気で、かかりつけのお医者さんからの紹介もなく、医療機関をつぎつぎと変更して受診すると、その都度、初診料がかかり無駄な医療費が発生します。

また、何度も同じ検査や処置、投薬などを行うこととなりますので、自分の体にも負担がかかることとなります。

日ごろから、自分や家族の健康管理につとめ、何かしらの異変を感じたら、早期に「かかりつけ医」へ相談・受診することを心がけましょう。

ひんぱんに受診するのは控えましょう！

すでにお医者さんの診断を受けて、薬も処方されているのに、その薬を飲み終わる前に心配で再度受診するなど、特に体調が悪化したわけであれば、お医者さんから指定された日に受診しましょう。

ただし、体調が急変したときはすぐに受診しましょう。

夜間や休日の受診は急病や体調が悪化した場合のみにしましょう！

「昼間、普通の病院は混雑しているから」という理由で、夜間や休日に受診するのはやめましょう。

本来の診療費のほかに別料金も追加されますし、急病の方の治療に支障をきたす恐れがあります。

体調が急変したなどのやむを得ない場合を除いては、診療時間内に受診しましょう。



第61回 新潟県競書大会 入選作品

特選に小島未悠さん(下関)の作品が選ばれました。

また準特選には佐藤にこさん(下関)、佐藤大和さん(下関)、米野美樹さん(下関)、高橋尚子さん(大石)の4作品が選ばれました。 *敬称略

主催 新潟県書道教育研究会

応募数 県内の小・中学校、高校から17,305点(小学校10,414点・中学校1,466点・高校5,425点)

特選1点

小島未悠

(関川中3年・下関)



準特選4点

佐藤にこ

(関川小1年・下関)



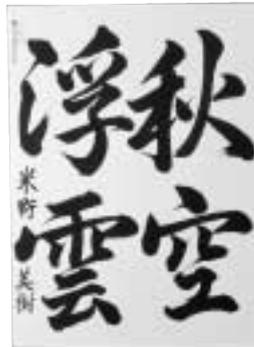
佐藤大和

(関川小4年・下関)



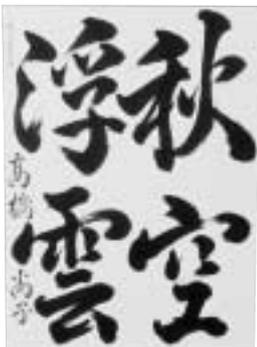
米野美樹

(関川中2年・下関)



高橋尚子

(関川中2年・大石)



「漢字のある風景」
フォトコンテスト

関川中3年

高橋成美さん(下関)が大賞を受賞

財団法人日本漢字能力検定

協会主催の「漢字のある風景」

フォトコンテストで、高橋成

美さん(関川中3年・下関)

が小・中学生部門で応募総数

五百十七作品の中から見事大

賞を受賞しました。

写真のタイトルは「東北に

届け」。家族と親戚に協力し

てもらいお盆に撮影したもの

で、影で「幸」の文字を表現

しました。この写真には幸せ

が長く続きますよう

に、そしてこの想い

が東北に届きますよ

うにと二つの想いが

込められています。

高橋さんは「最初

聞いたときは冗談か

と思いました。イン

ターネットで確認し

たら自分の写真が載

っていたので、本当

に嬉しかったです。

機会があれば、また

様々なコンテストに

応募してみたい」と

受賞を喜んでいま



影を使って「幸」の文字を表現した
高橋さんの作品